

●●● フッ素洗口をご存知ですか？ ●●●

錦江町では17年度から各幼稚園、保育園でフッ素洗口を始めました。食後の歯磨きの後に少量のフッ素液でうがいを行います。個別では継続することが難しいですが、集団で行うことで継続しやすくなり効果が期待できるのではないかと思います。今まで全国的にみても悪かった子どもたちのむし歯が少しでも減っていくように願っています。フッ素洗口をしているからといって歯磨きをしなかったり、甘いお菓子やジュースをだらだら食べていてはむし歯になってしまいます。むし歯ゼロを目指しましょう。

三つの要因で むし歯が できる

むし歯は、三つの要因が重なった状態のまま時間が経つと次第に進行していきます。

むし歯予防には、右図の内容を意識的にコントロールすることが大切です。



6歳臼歯をむし歯から 守るために

6歳臼歯は、6歳の頃に生える一番大きな大人の歯です。噛む力が強く、かみ合わせを決める大事な歯でもあります。生え始めはとてもやわらかく、むし歯になりやすいのでシーラントでかみ合わせの溝を埋める方法もあります。歯の生え変わる時期は特に気をつけてあげましょう。

すべてのこどもに適切な小児医療と快適な闘病生活を
特定非営利活動法人（NPO）こども医療ネットワーク

こども健康相談会 in 南大隅町

こども医療ネットワークでは、錦江町・南大隅町にお住まいのこども達の健康について、個別相談会と講演会を行います。私たちは、こども達のご両親はもちろんのこと、保健師さん、養護教諭をはじめ学校の先生方と、錦江町・南大隅町のこども達の健康について一緒に考えたいと思います。ぜひお集まりください。

■日時 **2月19日（日）**

午後1時から2時 **健康なんでも相談会**

※事前に錦江町役場保健福祉課までお申込ください。

申し込み締め切り **2月10日（金）**

保健福祉課保健衛生係 ☎0994-22-3044

午後2時から4時 **こども医療講演会**

■場所 **南大隅町根占保健センター**

■相談医・講師

鹿児島大学病院小児科医	河野 嘉文
小児歯科医	金城 幸子
小児外科医	村上 研一
県民健康プラザ鹿屋医療センター	
小児科医	楠生 亮

